

一般社団法人
SDGs 市民社会ネットワーク
千代田区飯田橋 1-7-10
山京ビル本館 605 〒102-0072
TEL:03-5357-1773
www.sdgs-japan.net
e-mail:office@sdgs-japan.net



Japan Civil Society
Network on SDGs
605 Sankyo Bldg 1-7-10 Iidabashi
Chiyoda-ku Tokyo 102-0072 Japan
TEL:81-3-5357-1773,
www.sdgs-japan.net
e-mail:office@sdgs-japan.net

多国間主義に基づいた SDGs の追求が地球と私たちの未来をつくる ～SDGs に対するアメリカ政府の立場に強い懸念を表明します～

2025 年 3 月 28 日

一般社団法人 SDGs 市民社会ネットワーク
共同代表理事 大橋正明・三輪敦子

アメリカ政府は、「平和的共存国際デー」を記念する決議を議論する 3 月 4 日の国連総会で、同決議が「持続可能な開発目標（SDGs）を再確認している」ことに懸念を表明しました。SDGs はソフトな形でグローバル・ガバナンスを推進するという点でアメリカの主権、そしてアメリカ国民の権利と利益を損なうという理由です。そして、国連総会においてアメリカを含む全会一致で採択された SDGs を「拒否すると同時に非難する」と発言しました。

世界を覆う環境、経済、社会面での多面的かつ複合的な危機的状況、そしてすべての前提であり基盤である平和が危機に瀕しているという現状を踏まえると、多国間主義を通じた課題解決の重要性は、SDGs 採択当時と比べても飛躍的に増大しています。SDGs 市民社会ネットワーク（SDGs ジャパン）として、今回のアメリカ政府の立場に強い懸念を表明します。

私たちは、SDGs がこそが未来への処方箋であり、世界が分かちがたく結びついている現代では「地球益、公共益、人権」の尊重が不可欠であると確信しています。誰ひとり取り残さずに持続可能な未来をつくるために SDGs ジャパンは国内外のステークホルダーとともに行動していきます。

SDGs の重要性と緊急性は揺るぎません。多国間主義に基づいた SDGs の追求なくして「続く未来」への希望は生まれません。

本声明に関するお問い合わせ先：
一般社団法人 SDGs 市民社会ネットワーク
（担当：新田）office@sdgs-japan.net